

# 令和4年度 【保健体育】 教育指導計画

## (1) 科目の配当・分担表

\* 講師の先生

学 年	科 目	担 当 者
1・2・3	陸 上 競 技	武井浩平 *宇高智絵
1・2・3	ネ ッ ト 型	*宇高智絵
1・2・3	ゴ ー ル 型	武井浩平
1・2・3	ベースボール型	武井浩平
1・2・3	持久走は一斉指導	

(2) 指導計画表

科目	陸上競技	学年	1・2・3	担当者	武井浩平 *宇高智絵
<p>1. 指導目標</p> <p>運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を実践することができるよう、運動や体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身につける。</p> <p>運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し、判断し、それを伝える。</p> <p>運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たすなどの態度を養う。</p> <p>2. 指導方法</p> <p>運動種目に適した場所において、実技と講義を行う。</p> <p>3. 評価の観点</p> <p>課題を解決するため、個人やグループで工夫して取り組むことができているか。</p> <p>各領域及び運動種目における固有の技能や動きを身につけることができているか。</p> <p>4. 評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業への参加状況</li> <li>・ 授業中の活動の様子</li> <li>・ 実技の達成度</li> <li>・ 学習カード、レポート等の提出物</li> </ul>				<p>5. 年間計画</p> <p>① オリエンテーション</p> <p>②</p> <p>③ 短距離・リレー</p> <p>④</p> <p>⑤</p> <p>⑥ ハードル</p> <p>⑦</p> <p>⑧</p> <p>⑨ 走り幅跳び</p> <p>⑩</p>	
<p>教科書</p> <p>中学校保健体育</p> <p>教材・テキスト等</p>					

科目	ネット型	学年	1・2・3	担当者	*宇高智絵
1. 指導目標				5. 年間計画	
運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を実践することができるよう、運動や体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身につける。				①	
運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し、判断し、それを伝える。				② トス	
運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たすなどの態度を養う。				③	
				④ レシーブ	
				⑤	
				⑥ サービス	
				⑦	
				⑧	ゲーム
				⑨	
				⑩	
2. 指導方法					
運動種目に適した場所において、実技と講義を行う。					
3. 評価の観点					
課題を解決するため、個人やグループで工夫して取り組むことができているか。					
各領域及び運動種目における固有の技能や動きを身につけることができているか。					
4. 評価の方法					
・ 授業への参加状況					
・ 授業中の活動の様子					
・ 実技の達成度					
・ 学習カード、レポート等の提出物					
教科書					
中学校保健体育					
教材・テキスト等					

科目	ゴール型	学年	1・2・3	担当者	武井浩平
1. 指導目標				5. 年間計画	
運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を実践することができるよう、運動や体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身につける。				①	
運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し、判断し、それを伝える。				②	パス
運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たすなどの態度を養う。				③	
				④	ドリブル
				⑤	
				⑥	シュート
				⑦	
				⑧	ゲーム
				⑨	
				⑩	
2. 指導方法					
運動種目に適した場所において、実技と講義を行う。					
3. 評価の観点					
課題を解決するため、個人やグループで工夫して取り組むことができているか。					
各領域及び運動種目における固有の技能や動きを身につけることができているか。					
4. 評価の方法					
・ 授業への参加状況					
・ 授業中の活動の様子					
・ 実技の達成度					
・ 学習カード、レポート等の提出物					
教科書					
中学校保健体育					
教材・テキスト等					

科目	ベースボール型	学年	1・2・3	担当者	武井浩平
<p>1. 指導目標</p> <p>運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を実践することができるよう、運動や体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身につける。</p> <p>運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し、判断し、それを伝える。</p> <p>運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たすなどの態度を養う。</p> <p>2. 指導方法</p> <p>運動種目に適した場所において、実技と講義を行う。</p> <p>3. 評価の観点</p> <p>課題を解決するため、個人やグループで工夫して取り組むことができているか。</p> <p>各領域及び運動種目における固有の技能や動きを身につけることができているか。</p> <p>4. 評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業への参加状況</li> <li>・ 授業中の活動の様子</li> <li>・ 実技の達成度</li> <li>・ 学習カード、レポート等の提出物</li> </ul>	<p>5. 年間計画</p> <p>①</p> <p>② バッティング</p> <p>③</p> <p>④ ピッチング</p> <p>⑤</p> <p>⑥</p> <p>⑦</p> <p>⑧ ゲーム</p> <p>⑨</p> <p>⑩</p>				
<p>教科書</p> <p>中学校保健体育</p> <p>教材・テキスト等</p>					

# 令和4年度 【保健分野】 教育指導計画

## (1) 科目の配当・分担表

\* 講師の先生

学 年	科 目	担 当 者
1	保 健 分 野	* 宇高智絵
2	保 健 分 野	武井浩平
3	保 健 分 野	武井浩平

## (2) 指導計画表

科目	保健分野	学年	1	担当者	* 宇高智絵
1. 指導目標				5. 年間計画	
健康とは何かを理解し、どうすれば健康でいられるか、健康と生活のしかたについて学び、調和のとれた生活をめざす。				『調和のとれた生活』	
自分たちの心と体がこれからどう変わっていくのか、心身の発達のだすじや心の健康について理解を深める。				・ 健康の成り立ち	
2. 指導方法				・ 運動と健康	
講義、グループ活動、プレゼンテーションなど、単元や教材に適した指導方法を行う。				・ 食事と健康	
3. 評価の観点				・ 休養・睡眠と健康	
課題を解決するため、個人やグループで工夫して取り組むことができているか。				『心身の発達と心の健康』	
4. 評価の方法				・ 身体の発育	
・ 授業中の活動の様子。				・ 生命の誕生	
・ ワークシート、レポート等の提出物。				・ 性への関心と行動	
教科書				・ 心の発達	
保健体育(大修館書店)				・ 自己形成	
教材・テキスト等				・ 欲求とストレス	

科目	保健分野	学年	2	担当者	武井浩平
<p>1. 指導目標</p> <p>生活習慣の健康への影響について学習し、喫煙・飲酒・薬物乱用を避けるための具体的な対処の仕方について考える。</p> <p>けがの実態や原因を知り、交通事故や災害、犯罪から身を守るための方法、応急手当のしかたについて理解を深める。</p> <p>2. 指導方法</p> <p>講義、グループ活動、プレゼンテーションなど、単元や教材に適した指導方法を行う。</p> <p>3. 評価の観点</p> <p>課題を解決するため、個人やグループで工夫して取り組むことができているか。</p> <p>4. 評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の活動の様子。</li> <li>ワークシート、レポート等の提出物。</li> </ul>				<p>5. 年間計画</p> <p>『生活習慣の健康への影響』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病</li> <li>がんとその予防</li> <li>喫煙と健康</li> <li>飲酒と健康</li> <li>薬物乱用と健康</li> </ul> <p>『けがの防止と応急手当』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>けがの原因と防止</li> <li>交通事故の防止</li> <li>自然災害</li> <li>応急手当</li> <li>心肺蘇生法</li> </ul>	
<p>教科書</p> <p>保健体育(大修館書店)</p> <p>教材・テキスト等</p>					

科目	保健分野	学年	3	担当者	武井浩平
<p>1. 指導目標</p> <p>感染症の特徴を知り，予防するための対策があることを学ぶ。また，健康を守るための社会の取り組みについて理解する。</p> <p>環境が健康におよぼす影響を学び，健康と環境に関する課題について考える。</p> <p>2. 指導方法</p> <p>講義，グループ活動，プレゼンテーションなど，単元や教材に適した指導方法を行う。</p> <p>3. 評価の観点</p> <p>課題を解決するため，個人やグループで工夫して取り組むことができているか。</p> <p>4. 評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業中の活動の様子。</li> <li>・ ワークシート，レポート等の提出物。</li> </ul>				<p>5. 年間計画</p> <p>『感染症の予防と健康を守る社会の取り組み』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症と病原体</li> <li>・ 感染症の予防</li> <li>・ 性感染症</li> <li>・ 保健機関と医療機関</li> <li>・ 医薬品の正しい使い方</li> </ul> <p>『環境の健康への影響』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境の変化と体の適応</li> <li>・ 快適な環境</li> <li>・ 空気の汚染</li> <li>・ 衛生的な水の確保</li> <li>・ し尿とごみの処理</li> <li>・ 災害と環境</li> </ul>	
<p>教科書</p> <p>保健体育(大修館書店)</p> <p>教材・テキスト等</p>					